古石ひでさと4期目に向かっての議会活動　ひでさと

古石　後援会だより

URL：http://古石.com/

第　３５８０号
発行令和３年２月
古石　ひでさと後援会事務所
岩見沢市幌向南１条１丁目
TEL　２５－２２２５

市政についてご提案、ご意見などがありましたらお聞かせください。

E-mail-furuishi@gray-plala.or.jp

コロナでの道の緊急宣言１年

道の緊急宣言１年

ショック療法 反省と転換

法的根拠なく反発も

多方面に配慮 再発出封印

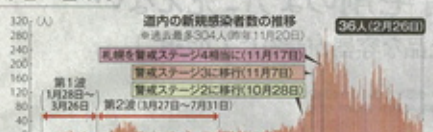
検証 コロナ禍

鈴木直道知事が新型コロナウイルス対策として道独自の緊急事態宣言を出してから、28日で1年。感染収束はなお見通せないが、道はこの日で札幌市内の飲食店への営業時間短縮要請などを解除する。1年前、全国に先駆けた宣言は、外出自粛要請など法に基づかない事実上の私権制限を含み、感染抑制に一定の評価があった一方、道内の社会・経済に大きな影響を与えた。シナリオを十分に描かないままの「ショック療法」だった側面もあり、知事は再発出はしない方針だ。（1面参照）

知事は26日の記者会見で、要請解除の理由を札幌市の新規感染者や入院患者数が目安を下回ったためと説明し、「封じ込めることに全力を傾注し、この間で最大限の知恵を絞ってきたみたい」と強調した。

今後の対策については、「新型コロナの対策特別措置法の改正により、法律に従って飲食店が感染対策を実施できるようになった」と説明。改正特措法は緊急事態宣言下での都道府県知事による事業者への命令などを可能にし、宣言の前段階の「まん延防止等重点措置」も新設した。知事は独自の宣言は発令せず、3月16日までの3週間の通常の外出自粛などを求め、全国的に注目を集めた。

こうした方針には、独自宣言への反省もある。昨年2月28日、道は道内で2桁の感染者が続いたことを受け、独自の宣言を発表。3月19日までの3週間の外出自粛などを求めた。だが、法的な根拠や宣言の影響に伴う経済的支援はなく、決定過程や今後のシナリオも十分説明されなかった。知事は最終的に「封鎖」だったと振り返る。



効果大でも終了早すぎた

札幌医大の富樫凱史教授（細胞生理学）（地方独自策）の話　道独自の宣言は法的根拠が無い形で実質的に住民の行動を制限し、問題があった。法律に基づく手続きを経ずに延長を繰り返すなど、「結果オーライだ」という形では認められない。

緊急時に政府のリーダーが、既存制度にとらわれない行動を求められることはあり得る。その場合でも法的根拠や、科学的根拠に基づいた決断であることを説明しなくてはならない。だが、道は今もその責任を十分には果たしていない。道は独自宣言が必ずしも効果的だったとは言えないが、危機時にも一定のルールに基づき出口戦略に向けた当たり前の手順を踏んでいくべきだ。

道の根拠説明が不十分

北大公共政策大学院の山崎幹根教授（地方自治論）の話　道独自の宣言は法的根拠が無い形で実質的に住民の行動を制限し、問題があった。法律に基づく手続きを経ずに延長を繰り返すなど、「結果オーライだ」という形では認められない。

緊急時に政府のリーダーが、既存制度にとらわれない行動を求められることはあり得る。その場合でも法的根拠や、科学的根拠に基づいた決断であることを説明しなくてはならない。だが、道は今もその責任を十分には果たしていない。道は独自宣言が必ずしも効果的だったとは言えないが、危機時にも一定のルールに基づき出口戦略に向けた当たり前の手順を踏んでいくべきだ。

（村田亮、大槻裕一）

管内 コロナ初確認１年

453人感染 クラスター13件

往来増える春 第４波警戒を

新型コロナウイルスの感染者が空知管内で初めて確認されてから、27日で１年となった。道が居住地を公表する管内の感染確認は、同日現在で計453人に上り、クラスター（感染者集団）は、公共機関や医療機関を含む13件で発生した。２月中旬以降も感染者が確認され、新たなクラスターも発生し、収束は見えない。３～４月は人事異動や進学などで往来が増えることから、第４波への警戒も必要だ。

（石橋治佳）

管内で初の感染確認は昨年2月21日、道教委の要請を受けて管内の小中学校で感染拡大防止のための臨時休校が始まった日だった。翌28日に、道独自の緊急事態宣言が出された。

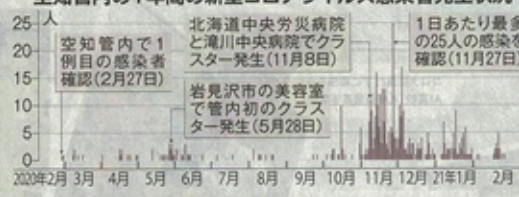
月別の感染者は4～6月は10人以上となったが、7～9月は1桁で推移したが、各地で夏祭りなどのイベントが中止となり、本年度上期（4～9月）の観光客数は前年度同期比4割減と激減した。

道内第3波が本格化した11月には、月別で最多の185人の感染が確認された。クラスターが相次ぎ、北海道中央労災病院（岩見沢）と滝川中央病院では、終息まで1カ月以上を要し、診療体制を長期間縮小せざるを得ないなど地域医療にも影響が出た。

クラスターでの感染者は計179人。医療機関のほか、夕張市消防本部、栗山署、滝川保線管理室など職場内の感染が多く、2件は高齢者の入居施設だった。ただ、道によると、クラスターとならない中でも、知人との飲食の場面で感染が広がったケースもあったという。

空知総合振興局の高野瑞洋局長は「感染者は札幌圏に近い南空知で多い傾向で、旭川が多かった時は北空知でも増えた。感染拡大は観光、飲食店、花卉や農務用米の農家などに大きな影響を与えている」と振り返る。28日で「札幌との不要不急の往来自粛」という道の要請期間が終了する。「往来を控えていた人もいた思うので、人の流れが出てくるだろう。流行が終わったわけではないので、引き続き感染対策を十分にしてほしい」と感染リスクを回避する行動を呼び掛けている。

空知管内の1年間の新型コロナウイルス感染者発生状況



空知管内で発生したクラスター

		公表日	施設	規模
2020年	1	5月28日	美容室（岩見沢）	客と従業員計８人
	2	10月15日	夕張市消防本部	7人
	3	10月31日	認知症グループホーム	利用者と職員計６人
	4	11月８日	北海道中央労災病院（岩見沢）	入院患者と職員計42人
	5	11月８日	滝川中央病院	入院患者と職員計31人
	6	11月18日	月形刑務所	受刑者と刑務官計８人
	7	11月27日	有料老人ホーム（岩見沢）	入所者と職員計30人
	8	12月５日	滝川保線管理室	８人
	9	12月20日	教育関係施設	６人
2021年	10	１月17日	栗山署	15人
	11	１月25日	建設関係事業所	８人
	12	１月27日	建設関係事業所	５人
	13	２月18日	複数の事業所が入るビル（滝川）	５人

札幌飲食時短 あすで終了

道決定、4カ月ぶり

道は26日の新型コロナウイルス感染症対策本部会議で、札幌市内の飲食店などを対象とした営業時間の短縮要請、札幌市内と小樽市内での不要不急の外出や往来の自粛要請について、当初予定通り今月末で終了すると正式決定した。鈴木直道知事は同日の記者会見で、28日に発出から1年を迎える道独自の緊急事態宣言について、今後は行わない考えを明らかにした。（2面＝政令市の限界、3面＝反省と転換、33面＝不安漂う）

集中対策は7日まで

道の札幌市内の事業者に対する要請は、新規感染者数が減少傾向となってきたため、約4カ月ぶりに全面解除となる。道独自の警戒ステージでは、札幌市内は3月1日に現在の「4相当」から道内他地域と同じ「3」に引き下げる。集中対策期間は同7日まで継続し、同居者以外との飲食の自粛のほか、異動期の引っ越しの分散や歓送迎会の短縮などを呼び掛けている。

知事は会見で道民に対し「過度な気持ちの緩みは絶対に避けないといけない」と呼び掛けた。道民の道内旅行を助成する「どうみん割」の再開にも意欲を示し、「同居者限定とするなど慎重に検討する」とした。

札幌市の秋元克広市長は26日の臨時記者会見で「感染を再拡大させないため、引き続き感染対策に十分注意してほしい」と訴えた。

（村田亮、中村征太郎）

赤レンガ倉庫 ホテルに改装

函館・魚長食品 4月16日開業

【函館】赤レンガ倉庫が立ち並ぶ函館市内の観光名所・函館ベイエリアに4月16日、赤レンガ倉庫を改装したホテル「NIPPONIA（ニッポニア）HOTEL 函館港町」（同市豊川町）が開業する。

倉庫は鮮魚販売の「魚長食品」（函館）が所有する現在は使用されていない建物で、推定で築100年近く。同社は観光が訪れる立地の良さを生かそうとホテルへの改装を計画。古民家の再生支援を手掛ける「NOTE（ノオト）」（兵庫・丹波篠山）と新会社を設立して運営する。

ホテルは2階建てで延べ床面積は約765平方㍍。客室は全9室（35～42平方㍍）でフレンチレストランも併設する。1人当たり1泊2万円前後を予定。宿泊業務は、全国で歴史的建造物を活用した宿泊施設などの運営を手掛ける大阪市内の「バリューマネジメント」に委託する。

魚長食品の担当者は「函館でしか体験できない情報を提供して、集客につなげたい」と話す。同ホテルは昨年7月に開業予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期となっていた。

（和田樹）

赤レンガ倉庫を改装して4月に開業する「NIPPONIA（ニッポニア）HOTEL 函館港町」

CO2ゼロのLNG

北ガス 低炭素化へ道内初調達

北海道ガス（札幌）は26日、二酸化炭素（CO_2）排出を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」の液化天然ガス（LNG）を道内で初めて調達すると発表した。LNG年間取扱量の10%相当を、三井物産（東京）を通じて購入。低炭素化に向けた取り組みを加速させる狙いだ。

3月18日に石狩湾新港の石狩LNG基地（石狩市）で受け入れる。LNGは採掘から燃焼までの行程でCO_2が発生するが、カーボンニュートラルLNGは、CO_2を削減・吸収するため区以外の価格は、旭川、釧路などが88円、函館、北見などが89円、最も高い稚内、根室などが90円。

最大の輸出国サウジアラビアが日量100万㌬の自主減産に乗り出したことなどに加え、欧米では新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向にあるため、原油需要が回復するとの見方から、原油価格は上昇基調にある。

コープは今季、新型コロナの影響で前年同期より15円安くスタートしており、値上げ後も札幌では前年同期より6円安い。（土屋航）

コープ灯油 5円値上げ

来月から、札幌87円に

道内最大の灯油購入団体であるコープさっぽろ（札幌）は3月1日から、定期配達の灯油価格を1㍑当たり全道一律で5円値上げする。中東産油国の減産などで相場が上昇しているため。全道で最も安い札幌地区は87円となる。

今月1日にも5円引き上げており、値上げは今季の定期配達が始まった昨年10月1日以降2度目。札幌地